

新世代下水道支援事業制度

良好な水循環の維持・回復、リサイクル社会構築への貢献、情報化社会への対応等の新たな下水道の役割を積極的に果たしていくため、水環境創造事業、リサイクル推進事業及び機能高度化促進事業により構成され、事業内容によりそれぞれ2つの型から成り立っている。個別事業毎に採択し、先導的な取り組みに対しての積極的な支援を行っている。

[水環境創造事業]

水循環再生型

下水処理水の再利用、雨水の再利用や貯留浸透による流出抑制、親水性のある水辺空間の整備、河川事業等との連携・共同事業を行うことにより健全な水循環系の再生を図る。

ノンポイント汚濁負荷削減型

雨天時に宅地や道路などの市街地の面源から公共用水域に流入する汚濁負荷(ノンポイント汚濁負荷)及び下水道未整備地域から発生する生活雑排水により都市下水路等の水路や湖沼等の公共用水域に流入する汚濁負荷の削減を図る。

[リサイクル推進事業]

再生資源活用型

積雪排除や温水時の緊急対応としての下水処理水等の利活用や下水汚泥を用いた建設資材の利用により再生資源の活用を図る。

未利用エネルギー活用型

下水及び下水処理水の熱を有効利用し、環境への負荷削減、省エネルギー等を図る。また、下水汚泥とその他のバイオマスを集約処理し、回収した消化ガスをエネルギーとして有効利用を図る。

[機能高度化促進事業]

新技術活用型

下水道に関わる新技術を先駆的に導入・評価し、新技術の普及と効率的な事業の執行を図る。

高度情報化型

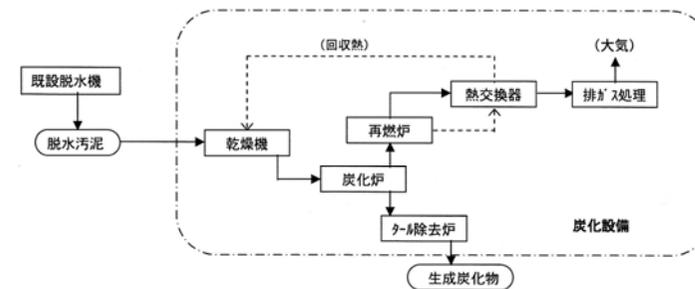
下水道管渠への一般利用を兼ねた光ファイバーケーブルの設置、光ファイバーケーブルを用いた事業所や一般家庭の排水量等の自動検針、降雨及び雨水排水に関する情報の提供等を行う。

新世代下水道支援事業制度 平成17年度(第3回目)採択箇所： 1箇所

都道府県	事業主体	対象箇所	事業名称	新世代下水道支援事業制度名
群馬県	群馬県	県央水質浄化センター	リン酸肥料原料を確保するための下水汚泥炭化技術	機能高度化促進事業 新技術活用型

事業名称	リン酸肥料原料を確保するための下水汚泥炭化技術
事業種別	機能高度化促進事業 新技術活用型
事業主体	群馬県
実施箇所	利根川上流流域下水道(県央処理区) 県央水質浄化センター
実施期間	平成17年度～平成22年度
事業目的	下水処理場から発生する汚泥を500 前後の低温域で炭化し、生成された炭化物に含まれる再利用可能な資源(リン酸)を、肥料基材として有効活用する。結果として汚泥廃棄物処分量を減少させ、汚泥処分の軽減を図る。
事業内容	汚泥中の重金属が少ないなど性状が安定している下水汚泥を炭化(炭化炉:40t _日 予定)し、製造された炭化物を肥料のリン酸基材等として利活用する。 生成汚泥炭化物 4t _日 (乾物量)
担当部署	群馬県県土整備局下水環境課 027-226-3684

位置図



二段階による低温炭化フローシート



生成炭化物



炭化物を利用した試作肥料



肥料利用状況